



学校だより や ま つ り

矢祭町立矢祭小学校

令和4年8月22日(月)

学校だより No.10

文責 伊藤 弘行



第2学期スタート!!

充実した
2学期に!

夏休みが終わり、子ども達の元気な声が戻ってきました。夏休み期間中、大きな事故やけがなく過ごすことができたこと、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

今日から85日間の2学期が始まりました。始業式は、新型コロナウイルス感染防止のため校内テレビ放送で行いました。2学期の目標として、『矢祭小学校をあいさつ100点の学校にしよう』と呼びかけました。あいさつは人と人とをつなぐコミュニケーションの第一歩です。あいさつは上の学校へ行っても、社会人になっても大切です。あいさつは、国語・算数・理科・社会の勉強と同じくらい、いや、社会に出たらそれ以上に大切かも知れません。この矢祭町を大人も子どももあいさつを交わし合えるさわやかな町にしていきたいですね。そのために、「あ」明るく、「い」いつでも、「さ」先に、「つ」続けることが大切だということを子ども達にお話しました。保護者の皆さんにも明るいあいさつへのご協力をお願いいたします。

おはよう!



【 黒板のメッセージ 】

各教室の黒板は、子ども達を迎えるウエルカムボードになっていました。先生方の熱い思いが伝わってきました。教室に入るなり、これを目にした子ども達は、とても嬉しかったようです。



新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ第7波の感染者数は、第6波までとは桁違いです。町内でも毎日感染者が報告されており、いつだれが感染してもおかしくない状況です。

私自身の反省も込めて振り返ると、2年前には感染者が「全国で100人を超えた。」「近隣の市町村で1人感染した。」と聞かたびに緊張感を高めていましたが、最近は「全国で26万人感染。県内で3千人感染。」と聞いても、慣れっこになってあまり驚かない自分がいます。今こそもう一度緊張感をもって、基本的な感染防止策を徹底していかなければならないと反省しているところです。

朝の体調チェックをしっかりと行い、発熱や倦怠感、喉の痛みなどの症状がある時には、無理に登校させず、お休みするようにお願いします。

